

News Release

報道関係者各位

2017年8月29日

イーソル株式会社

イーソル、フォークリフトの周辺モニタリングシステムの提供を開始
 ～作業者の経験値に依存しない的確かつ効率的なフォークリフト業務が可能に～
 フォークリフトへの無線カメラおよび無線モニタの取付例



イーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：長谷川 勝敏、以下イーソル）は、フォークリフトに無線カメラおよび無線モニタを取り付けることで、無線モニタ上で周辺環境の確認ができ、死角を減少させて安全な運行と作業を可能にするモニタリングシステムの提供を開始したことを発表します。これにより、フォークリフトの前後左右や高層ロケーションなど、目視やサイドミラー／バックミラーなどでは見えづらかった場所が確実に見えるようになり、業務効率化と安全性の確保を強力に支援します。

「ロジスティクスソリューションフェア 2017」（会期：2017年8月29日（火）～30日（水）、会場：東京ビッグサイト 西展示棟）のイーソルブース（ブース No.087）にて、フォークリフトのツメへの無線カメラの取り付け例と、無線カメラの実際の映像を無線モニタに映し出すデモを実演します。

フォークリフト周辺モニタリングシステムは、フォークへの取り付けが可能な無線カメラと、側面や背面向けの小型無線カメラ、これらから取得した周辺環境の映像を映す無線モニタで構成されます。従来パレットへのツメの挿し込みは、長年の勘や技量など作業者の経験に頼ることが多い作業でしたが、実際の映像をモニタで確認できるため、的確かつ効率的な業務遂行が可能になります。また、多数の作業員やフォークリフトが行き交い、荷物などを保管するラックなどにより死角が多く存在する物流倉庫において、前後左右の周辺環境の確実な把握を可能にし、フォークリフトの運行現場の安全確保に貢献します。

運用イメージ

周辺モニタリング



高層ロケーションモニタリング



イーソルはフォークリフト向け端末ソリューションとして、周辺モニタリングシステムに加え、タブレット端末やモバイルプリンタの取り付けを可能にする端末ホルダおよび、各種端末に安定した電源供給を可能にする電圧変換ボックスを開発・販売しています。これらはイーソルが長年培ってきた耐環境技術が注入され、フォークリフトの激しい振動にも耐え得る構造になっています。ホルダは、取り付けるフォークリフト車種を限定せず様々な端末に対応しているため、フォークリフト専用端末などに比べて低コストで導入できます。電圧変換ボックスは、DC12V～72V までのフォークリフト搭載バッテリーに対応しており、端末に合わせた電圧変換が可能です。フォークリフト上の電源配線のノイズ対策により、タブレット端末およびモバイルプリンタに安定した電源供給を行えます。

イーソル株式会社 取締役 ロジスティクスエンジニアリング事業部長 山田 光信 のコメント

「自動車業界では一般的になった周辺モニタリングの技術やノウハウをフォークリフトに取り入れることで、モノや人が忙しく行き交う物流倉庫の現場の安全性の確保が実現できると確信しています。フォークリフト周辺モニタリングシステムにより、安全性の確保に加え、業務効率および的確性の向上に貢献してまいります。」

■補足資料

フォークリフト端末ソリューションについて

フォークリフトの「専用電圧変換ボックス」と「屋内用／屋外用端末ホルダ」を、ユーザの要求仕様に合わせて設計・開発し、ソリューションとして提供しています。専用電圧変換ボックスは、フォークリフトに搭載されたバッテリーから端末に電源供給をする際に発生するノイズを除去し、端末への安定した電源供給を実現します。48V から 16.4V、72V から 19V など、端末向けに電圧を変換できます。端末ホルダは屋内用／屋外用ともにフォークリフトの激しい振動に対して落下防止対策を施しています。フォークリフトの車種を問わずに取り付けできます。屋内用は様々な端末に対応しています。また屋外用は IP64 準拠の防水性能を実現しています。


▽「フォークリフト専用電圧変換ボックス／端末ホルダ」詳細：<https://www.esol.co.jp/logistics/forklift.html>

イーソル株式会社について

イーソルは、革新的なコンピュータテクノロジーで豊かな IoT 社会を創造する、1975 年創業のリーディング企業です。流通・物流市場に向けて、冷凍倉庫や食肉加工場、粉塵が舞う施設や、屋外での物流・流通現場で優れた耐環境性能を発揮するハードウェア技術を核に、ソフトウェア開発、サポートを組み合わせたトータルソリューションを提供しています。食肉・冷菓業界でトップシェアを誇る車載伝票発行プリンタと、完全結露対策・完全防水設計を施し-30℃の環境下でも使えるハンディ端末で多彩な実績があります。耐環境技術を展開して開発した IoT 環境モニタリングシステムには、農業、防災・減災インフラの各場面で採用が進んでいます。

*記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

 **イーソル株式会社** ロジスティクスエンジニアリング事業部
 Tel : 03-5302-0670 e-mail : le_mail_toiawase_12@esol.co.jp
 URL : <https://www.esol.co.jp/>